

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<http://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

## 新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社では皆様のご要望にお応えするため、検査の新規拡大に努めておりますが、この度、下記項目の検査受託を開始することとなりました。

取り急ぎご案内致しますので、宜しくご利用の程お願い申し上げます。

敬具

記

### 新規受託項目

- [25519] HBVジェノタイプ判定

### 受託開始日

- 平成23年7月25日(月)

## HBVジェノタイプ判定

B型肝炎ウイルス (HBV) は、塩基配列の違いにより A～H の 8 種類の遺伝子型に分類されます。地球上のエリアにより型の頻度は大きく異なり、日本では A, B, C, D の 4 種類の遺伝子型が認められ、その内の多くを C 型が占めます。逆に他の 4 種類 (E,F,G,H) はきわめてまれにしか検出されません。

HBV の治療に関しては、インターフェロン (IFN) が利用されていますが、加齢に伴う免疫力の低下により、IFN の効きが悪くなることが知られています。しかしながら遺伝子型 A 型もしくは B 型に対しては 35 歳以上でも高い IFN 治療効果が維持されることから、これらの遺伝子型のウイルス感染患者には IFN 投与を第一選択にすることが望ましいと治療ガイドラインに記載されました。

本検査は、PCR などの核酸増幅は行わず、サンドイッチ酵素免疫測定法 (EIA) を用いて、HBs 抗原の PreS2 領域に存在する 4 つの異なる抗原決定基 (エピトープ) を検出し、その組み合わせから、遺伝子型 A, B, C, D を判定します。

本検査のような HBV 遺伝子型の判定は、B 型肝炎の治療法選択の有用な情報となります。

### 検査要項

項目コード	25519
検査項目名	HBVジェノタイプ判定
検体量	血清 0.5mL
保存方法	凍結
検査方法	EIA
基準値	設定せず
所要日数	3～9日
検査実施料	340点*([D013]肝炎ウイルス関連検査)
判断料	144点(免疫学的検査判断料)
定価	7,000円
備考	<ul style="list-style-type: none"><li>・HBs抗原量が少なく型判定が不可能な場合、判定保留とご報告致します。</li><li>・抗原量が十分に存在する場合でも、重複感染や抗体の非特異反応の問題により、判定保留となる場合があります。</li><li>・HBVジェノタイプがA～D以外の場合、判定結果はC,Dもしくは判定保留と判定されます。</li></ul> <p>*：保険適用条件 ア.HBVジェノタイプ判定は、「11」のHCV特異抗体価に準じて算定する。 イ.EIA法により、B型肝炎の診断が確定した患者に対して、B型肝炎の治療法の選択の目的で実施した場合に、患者1人につき1回に限り算定できる。</p>

### 参考文献

田中靖人, 他：臨床病理, 57, 42～47, 2009.